



夏真っ盛り、冷やしたトマトが美味しく、つい食べ過ぎてしまいます。お盆になったらご先祖様に感謝して、一緒にいただきます。

◆亀倉雄策展を見て

亀倉雄策といえば、東京五輪公式ポスターのデザインが有名です。生まれは西蒲原の吉田村、いまの燕市。その生誕百年を記念した回顧展が万代島美術館で8月30日まで開催中です。日帰り出張の折に寄ってみました。明治ミルクチョコレートの懐かしいパッケージが彼の制作だったと初めて知りましたが、第一書房との関わりには心が騒ぎました。

出雲崎出身の長谷川巳之吉が大正時代に創業した出版社が第一書房です。造本が洒落ていて、惚れ惚れする書籍が多いのです。その一冊に堀口大蔵が訳したサン・テクジュペリの『夜間飛行』があり、それを装丁したのが亀倉で、彼がデザイナーとして出発することになった作品だったのです。本好きにはたまらないエピソードでした。(館長 高橋良一)

◆日本のソウル푸드1

毎日多くの人々が食べている納豆は健康食品の王様と言えるようだ。まず必須アミノ酸が9種類全部含まれており、アミノ酸スコアが100という。さらに栄養価のバランスが良く、タンパク質、食物繊維、葉酸、鉄分、カルシウム、マグネシウム、カリウム、ビタミンB2、B6、E、Kを含む。加えて、納豆菌による発酵でビタミン類が増量している。特

にビタミンKは大量に増えているそうだ。

大豆が食料として登場するのは弥生時代という。煮たり、粉にして食されていたようだが煮大豆と藁から偶然に納豆が生まれる可能性は高い。各地に伝わる納豆伝説も偶然に発見されたストーリーとなっているようだ。平安

時代には麹菌を発酵させて作る糸を引かない「寺納豆」があった。江戸時代には納豆売りが登場し、庶民の生活に溶け込んでいたようだ。明治38年には東京農科大学の沢村真氏が納豆菌を発見し、その後、大正8年に北海道大学の半沢洵氏が清潔な容器による製造法を確立し、大量生産に入っていく。こんな納豆の底力をひもといてみたい。(岡西英孝)

◆八海山夢展

毎年恒例の八海山夢展、今年も開催いたします。絵画・書道・写真・水石・俳句・工芸の6部門、約140点が展覧されます。今回で16回を数える夢展は、実行委員会が中心となって運営しています。出展者の選定や、展示の準備、ポスターやチラシ(左の写真)の作成などを受け持つ、縁の下の力持ち的存在



です。実行委員がいなければ、八海山夢展は開催できません。

今回も、夢展「美のツボ」という関連イベントを開催しますが、こちらも実行委員が企画したイベントです。陶芸体験や書道教室、写真教室、俳句実作会など様々な体験ができます。夏休み、お子さんからもぜひ体験していただきたいイベントです。実行委員と気軽にお話ができますので、興味がある方はぜひご参加ください。詳しくは、池田記念美術館へお問い合わせください。(広田かおり)

◆夏のあれこれ

夢展期間中のミュージアムショップ「小品販売コーナー」には、絵画、書道、写真などの作品に加えて、新たに工芸部門の陶器や染物、木工品などが加わります。この小品販売は毎年、「書齋に飾っています」や「居間に掛けて毎日眺めています」などと、ご購入のお客様に好評をいただいています。ときには「大事にしまっただまま」という声も……。

夏休みやお盆の帰省客が待ち遠しいこの頃、迎える準備の一つに、絵や写真を飾るおもてなしをしてみませんか。

また、今月の無料コンサート「音を楽しむ集い」は、23日(日)午後2時からフォークソング。30日(日)は、午前11時30分からフルートとピアノの演奏。午後2時からはソプラノ独唱とピアノ、そして、昨年の第64回レン・ケラー記念音楽コンクールのピアノ部門で2位になった少女の演奏も予定しています。素敵な音楽で夏の疲れを癒してください。お待ちしております。(佐藤良子)

◆夏の思い出 その①

夏祭りの季節となりました。ここ数年、私はこの日がかかるのがとても楽しみです。何故かと言うと、某小学校の和太鼓部のお披露目があるからです。毎年、笛や太鼓でお祭

りを盛り上げています。

不安定な天気の中、学校を元気よく出発した和太鼓部だったので、雨がポツポツ……と思っていたら突然、大雨に！近所の軒先をお借りしてしばし中断、雨宿りとなりました。あまりの激しい降り方に、コースを短くして早めに切り上げるかもしれないと。

6年生の娘たちは今年が最後になるので「短くしないでください」と保存会の方にお願ひし、ちょうど雨宿りをしていた前が神社だったので、みんなで神様に手を合わせたそうです。そして30分後、やっと雨は上がり、最後まで街中を練り歩くことができました。

地域の方々、保存会の方々に支えていただき、そして神様に見守られてのお祭り。今年も印象深い最高のお祭りになりました。感動をありがとうございました。(山口加奈子)

◆禅と剣

座禅の体験に表参道の駅を降り、曹洞宗大本山永平寺別院・長谷寺を下見に行ったときでした。途中にある根津美術館を訪問。企画展は「江戸のダンディズム」と銘打った刀から印籠の展覧会でした。その数100点。

短刀、脇差、太刀——その拵はゾクゾクするほどの鋭さを訴えかけてきます。往時の刀鍛冶が鉄を打つ響きが聞こえてきそうなほどの緊張感です。そういえば、剣と禅の教えを説いた日本を代表する剣客であり論客であった故・井上義彦氏は、その書『にっぽん人の心を磨く本』のなかで、脇差というのは切腹用の刀で、侍として恥をかいたときに自決するためのものであったと教えています。その刃はいつも、自分を向いているのです。同時に、人は死を感じることで、より一層生の素晴らしさを感じられるものとも。

外国人も大勢見に来ていました。日本の魂ますますその輝きを増しています。(顧問 佐藤吉昭)

夢展に工芸部門が新設されました

外山 仁

今年の「第16回 八海山夢展」に工芸部門（陶芸・木工・染色）が新設されました。その狙いは、魚沼地域を代表する夢展を、今後長く続けてゆくために、間口を広げ、より多くの方に美術館に足を運んでもらうことです。その連絡役・お手伝いとして、私も参加することになりました。

工芸部門の出展者は、関係者や美術館とも相談し、十日町市をも含むエリアから、陶芸は塩沢で備前焼の井口さん、十日町の「妻有焼き」の入田、高野、樋口さん、それに浦佐の私、木工は浦佐の鈴木さん、染色は十日町から庭野、星名、徳永さんをお願いしました。今後はもう少し多くの出展者を検討したいと思っています。

私たち新たな出展者は、夢展を良い発表・アピールの機会ととらえ、長く夢展に貢献できるように活動したいと考えています。

（陶工房 恕庵）



浦佐西山の土を使った四方手桶

池田記念美術館 展覧会&イベント情報

■第16回 八海山夢展

◎1階企画展示室・多目的ホール、2階日本美術展示室 ◎期間：8月1日（土）～8月31日（月）

地元のアート家を中心に、魚沼の風景や暮らしをテーマにした作品（絵画、書道、写真、水石、俳句、工芸）を約140点展示します。

■夢展《美のツボ》日程表

| 部門 | 日時                  | 内容  |
|----|---------------------|---|
| 工芸 | 8/7(金) 10:00～12:00  | 陶芸体験教室 参加費 1,000円(材料費として) 定員10名 要申込み          |
| 書道 | 8/8(土) 10:00～12:00  | 臨書(半紙)「空海の風信帖を書く」講師：佐藤海雲 書道用具各自持参 定員20名 要申込み  |
| 写真 | 8/9(日) 13:00～15:00  | 写真教室 講師：田辺千勝 デジタルカメラ各自持参 要申込み                 |
| 絵画 | 8/15(土) 9:00～15:00  | 初心者絵画教室 画材各自持参 申込み不要                          |
| 俳句 | 8/18(火) 13:00～16:00 | 八色の森公園周辺の俳句実作会                                |
| 書道 | 8/22(土) 10:00～12:00 | 出品作品の解説会と「色紙に好きな言葉を書く気軽なワークショップ」 書道用具不要 申込み不要 |
| 水石 | 8/22(土) 13:30～15:30 | 展示石の解説 鑑賞方法や産地の説明                             |

■光の記憶—南うおぬま地域映像アーカイブ—

◎1階企画展示室・多目的ホールほか ◎期間：9月4日（金）～10月6日（火）

文化庁の平成27年度「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」。南魚沼市・新潟大学人文学部・池田記念美術館が連携し、展覧会、講演会、シンポジウムで地元の歴史を掘り起こします。

■常設展（8月、日本美術展示室は八海山夢展開催のため、お休みとなります）

「小泉八雲展示室」日本文化を深く愛した小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）。小泉家秘蔵の資料約1500点の中から、直筆原稿や公文書、家族との書簡などを展示しています。

「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックを中心としたスポーツコレクション。草創期の野球文化を知るユニフォームなど歴史的な展示品を見ることができます。



「光の記憶」展のポスター

◎他の展示・イベント

■スポーツカード展示室／ベースボールカードに見る「温故知新」

◎2階スポーツカード展示室 ◎期間：4月18日（土）～10月中旬予定

「2015ルーキーエディション」「ヒストリックコレクション2015～思い出のユニフォーム～」プロ野球80周年カード 投手編/打者編などを展示します。新規カードも続々、追加します！

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」

8月23日（日）14:00～ フォークソングの日

8月30日（日）11:30～ フルートとピアノ 14:00～ ソプラノ独唱とピアノ

ショップ情報

「ONYONEのスポーツウェア」

美術館特価で販売中です！



池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3（八色の森公園内）  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【開館時間】9:00～17:00（入館受付は16:30まで）  
【入館料】一般 500円 高校生以下無料  
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【8月の休館日】  
※水曜日（5日、12日、19日、26日）  
※31日（月）は「八海山夢展」最終日のため15時閉館です